

メトロマニラ道路舗装改良事業



エリプティカル道路

借款概要

承諾額/実行額	1,795百万円/1,258百万円
借款契約調印	1991年7月
借款契約条件	金利2.7%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1998年9月

事業概要

交通量増大等により、舗装面の損傷とその下の土壌軟化が著しいマニラ首都圏の主要道路において、舗装面の改修、排水施設の整備改修を実施する事により、同首都圏の道路交通機能を改善し、もって都市開発を促進するもの。

評価結果

対象道路における交通量は全体で需要見込みを上回っており、中でもグラナダ/オルティガス、エリプティカルおよびボニファシオ通りなどの主要放射線道路が大きく見込みを上回っている。1990年代を通じてマニラ首都圏の登録車数は約2倍に伸びており、これら交通量の増大に対して本事業は有効に対応してきたと考えられる。道路利用者へインタビューした結果では、走行時間が減少した、交通の流れがよくなったと約半数が回答している。また、混雑度（道路交通量の交通容量に対する比）について本事業がなかった場合とあった場合で計算したところ、前者の1.07に対し、後者は1.04と本事業を実施した結果混雑度が下がっており、混雑の緩和に貢献したといえる。

維持管理については、民間委託の積極的導入も図っており、予算面・人員面で現状特段の問題は生じていない。